

# 経済日誌 (9.1~9.30)

## 国内外

### 9.2◇24時間強制、独禁法違反

公正取引委員会は、コンビニ加盟店に対する大規模調査の結果を発表し、本部が加盟店に24時間営業や過度な仕入れなどを強制した場合、独占禁止法違反に当たる可能性があるとの見解を示した。大手8社に対し、自主的に点検をし、その結果と改善内容を11月末までに報告するよう要請した。

### 9.3◇JR東、終電繰上げ

JR東日本は、2021年春のダイヤ改正で、東京駅から100キロ圏内のほぼ全路線の終電時刻を30分程度繰り上げると発表した。深夜帯の利用が減少する中、終電後の保守・点検作業の時間確保や作業員の労働環境改善などを図る狙い。JR西日本は終電を繰り上げるダイヤを17日に発表した。

### 9.9◇ドコモ口座、全35行停止

NTTドコモは、電子マネー決済サービス「ドコモ口座」で、銀行口座から不正な預金の引出しが相次いでいる問題を受け、連携する全35行で新規登録を停止すると発表した。被害は9月30日時点で249件、2,938万円。ゆうちょ銀行でも複数の決済業者で不正が判明するなど被害が拡大した。

### 9.19◇イベント入場制限、緩和

新型コロナウイルス対策として行ってきたイベントの入場制限が緩和された。プロ野球やサッカーJリーグなどは、5,000人の入場制限が撤廃され、会場収容人数の50%まで上限が増やされた。観客が大声を出さない映画や演劇などは、5,000人以下の施設であれば満席も可能となった。

## 県内

### 9.2◇秋田港・能代港、基地港湾に

国土交通省は、秋田港と能代港、茨城県の鹿島港、福岡県の北九州港の4港を、全国で初めて洋上風力発電の基地港湾（海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾）に指定した。国は基地港湾を指定し、最長30年間、埠頭を発電事業者に貸し付ける制度を今年2月に創設した。

### 9.4◇プレミアム宿泊券、追加発行へ

県は、新型コロナウイルス経済対策として6月に計40万枚販売したプレミアム宿泊券について、15万枚を追加発行すると発表した。また、申込みが発行枚数の約3割にとどまっているプレミアム飲食券の利用期限を当初の9月末から2021年2月末まで延長することも発表した。

### 9.11◇あきたこまち、6年ぶり減額

J A全農あきたは、今年産米の「J A概算金」（全農あきたが各J Aに支払う仮渡し金）を決めた。あきたこまち（60キロ、1等米）は、前年同期比700円減の1万2,600円で、6年ぶりの引下げとなった。新型コロナウイルス感染拡大の影響で消費が落ち込んだことを反映した。

### 9.25◇スマート農業の拠点設置

県は、ロボットや情報通信技術（ICT）を活用したスマート農業の研究や人材育成などの拠点となる「次世代農工連携拠点センター（仮称）」を2021年4月に大潟村の県立大大潟キャンパスに設置すると発表した。産学官が連携して研究や先端技術の開発、実証に取り組む。